



笑顔いっぱい 夢いっぱい

郡山市立安積第三小学校

学校だより No.14

令和7年 5月20日

文責:校長 酒井 健

◇「家庭の交通安全推進員 委嘱状交付式」が行われました。

5月16日(金)、6年生の子どもたちに、郡山警察署の方々から「家庭の交通安全推進員」の委嘱状を交付していただきました。これは、家庭においても、下級生に対しても、子どもたちが交通安全を呼びかけ、事故防止に努めていくというものです。しっかりとした態度で委嘱状を受け取る6年生の態度がとても立派でした。

最近、小学生の下校途中の列に車が突っ込むという事故(事件)が多発しています。昨日も、福岡県の筑紫野市で70代の女性が運転する車が横転する事故があり、小学生4人が巻き込まれて病院に搬送されるという事故が発生してしまいました。自分だけの注意ではどうしてもない事故も発生してしまいますが、まずは、交通事故に遭わないように注意力を高めるとともに、常にまわりの状況を意識して事故回避するよう努めることも大事なことです。子どもたちの安全安心を我々大人が守っていかなければとあらためて感じました。



◇先生方の研修会・・・子どもたちの「学び」のために・・・

安積三小の先生方の研修会が、昨日行われました。今年度3回目の話し合いです。研修会では、毎日の子どもたちの「学び」をさらに高めることができるように、そして、一步一步前進していくことができるようにするために、どうしていったらいいのか、様々な角度から意見を出し合うことができました。「互いの学びを認め合い、自己の歩みを進めることができる子ども」を目指して、これからも話し合いを続け、一人一人、研究授業に取り組んでまいります。



子どもたちの学びを支える土台として、ご家庭との連携も大変重要であります。学校とご家庭とで協力し合うこと・・・例えば、学校で学んだことを、さらに深めていく、高めていくためには、日々の家庭学習も重要であります。ご家庭で、読書をするというのも、子どもたちの語彙力、想像力を高めていきます。一緒に、目の前の子どもたちの「豊かな学び」を実現していきましょう。

校長のひとりごと

突然ですが、連想ゲームです。今から、いくつかのワードを出しますので、誰のことなのか、分かったところで教えてください！

それでは、①「やまなし」 ②「注文の多い料理店」 ③「セロ弾きのゴーシュ」

④「銀河鉄道の夜」 ⑤「イーハトーブ」 ⑥「雨ニモマケズ」・・・何番目でお分かりになりましたか？ そうです。答えは宮沢賢治でした。実は、この宮沢賢治と私は、つながりがあるんです。まず一つ目は、私は、宮沢賢治の後輩です。学部は農学部と教育学部とで違いますが、岩手大学の先輩・後輩となります。

もう一つは、チェロ弾きという点です。私も、オーケストラでチェロを弾いていました。宮沢賢治も、チェロに親しみ、代表作「セロ弾きのゴーシュ」という作品も残しています。

そんなわけで、私は、教師になってからも、宮沢賢治の作品を愛読し、岩手県花巻市にある「宮沢賢治記念館」、イギリス海岸などにも何度も足を運んでいます。賢治が亡くなった後、カバンの中から発見された一冊の手帳・・・そこに記されていたのが「雨ニモマケズ」です。

「雨にもまけず、風にもまけず、雪にも夏の暑さにも負けぬ丈夫な体もち、

欲はなく、決していからず・・・そういうものに私はなりたい」・・・ものですね！



宮沢 賢治